

製造所等定期点検記録表（積載式移動タンク貯蔵所を除く。）

事業所名							
所在地							
点検対象	製造所等の区分						
	設置許可 年月日・番号	年 第	月 号	日			
	完成検査年月日	年	月	日			
	施設名又は 呼称番号						
	危険物の類別、 品名（品目）、 最大貯蔵量又は 最大取扱量、倍 数						
点検実施者	危険物取扱者	所 属					
		氏 名					
		免状の区分		免状番号			
	危険物施設 保安員	所 属					
		氏 名					
	上記以外の者	会 社 名					
		所 属					
		氏 名					
	立会危険物 取 扱 者	所 属					
		氏 名					
		免状の区分		免状番号			
	点検年月日	年	月	日	保存期限	年	月

一般取扱所（ボイラー、バーナー等による危険物の消費施設）点検表

点 検 項 目		点 検 内 容	点 検 方 法	点検 結果	措置年月日 及び措置内容	
屋 内 空 地		許可外物件の存置の有無	目視			
建 築 物	壁、柱、はり及び屋根	亀裂、損傷等の有無	目視			
	他用途との区画	亀裂、損傷等の有無	目視			
	防 火 戸	変形、損傷の有無及び閉鎖機能の適否	目視			
	床 面	滞油、滞水の有無	目視			
		亀裂、損傷、くぼみ等の有無	目視			
階 段	変形、損傷の有無及び固定状況の適否	目視				
換気・排出設備等		給排気のダクト等の変形、損傷の有無及び固定状況の適否	目視			
		引火防止網の損傷及び目づまりの有無	目視			
		防火ダンパーの損傷の有無及び機能の適否	目視（機能の適否については手動確認）			
		ファンの作動状況の適否	作動確認			
		可燃性蒸気警報装置の作動状況の適否	作動確認			
た め ま す、排水溝		亀裂、損傷等の有無	目視			
		滞油、滞水、土砂等の堆積の有無	目視			
危険物の漏れ、あふれ等 防 止 設 備		滞油等の有無	目視			
		変形、亀裂、損傷の有無	目視			
		塗装状況及び腐食の有無	目視			
		固定状況の適否	目視			
		機能の適否	目視又は作動確認			
燃 焼 装 置 等	基 礎、架台、支柱		変形、亀裂、損傷の有無	目視		
			塗装状況及び腐食の有無	目視		
			沈下の有無	目視		
			支柱取付部の目地外れの有無	目視		
			アンカーボルト等のゆるみ等の有無	目視		
	本 体 部 〔 加熱釜、加熱管 炉壁を含む。 〕		変形、亀裂、損傷の有無	目視		
			塗装状況及び腐食の有無	目視		
			ボルト等のゆるみ等の有無	目視又はハンマーテスト		

点 検 項 目		点 検 内 容	点 検 方 法	点 検 結 果	措 置 年 月 日 及 び 措 置 内 容	
燃 焼 装 置 等	バーナー等燃焼設備 〔空気供給装置、 点火装置等を含む。〕	保温（冷）材の損傷、脱落等の有無	目視*注			
		漏えいの有無	目視			
		取付部のゆるみ等の有無	目視			
	安 全 装 置 (遮断弁等)	機能の適否	目視			
		腐食、損傷の有無	目視			
	計 測 装 置	温 度 計	機能の適否	作動確認		
			損傷の有無	目視		
			取付部のゆるみ等の有無	目視		
		圧 力 計	作動、指示状況の適否	目視		
			損傷の有無	目視		
			取付部のゆるみ等の有無	目視		
		熱源監視装置	作動、指示状況の適否	目視		
			損傷の有無	目視		
			取付部のゆるみ等の有無	目視		
	火災を防止するための 附 帯 設 備	機能の適否	作動確認			
		固定状況の適否	目視			
損傷の有無		目視				
危 険 物 を 取 り 扱 う タ ン ク	架 台、 支 柱	損傷の有無	目視			
		変形、損傷の有無	目視			
		塗装状況及び腐食の有無	目視			
	本 体 部 (加熱装置を含む。)	アンカーボルト等のゆるみ等の有無	目視			
		漏えいの有無	目視			
		変形、亀裂、損傷の有無	目視			
		塗装状況及び腐食の有無	目視又は計器による肉厚測定			
		ボルト等のゆるみ等の有無	目視又はハンマーテスト			
		保温（冷）材の損傷、脱落等の有無	目視*注			
	ノズル（水抜管を含む。）、マンホール等	強め輪の変形、亀裂、ゆるみ等の有無	目視			
		漏えいの有無	目視			
		変形、損傷の有無	目視			
		取付けボルトの折損等の有無	目視			
		塗装状況及び腐食の有無	目視又は計器による肉厚測定			
		漏えいの有無	目視			

点 検 項 目		点 検 内 容	点 検 方 法	点検結果	措置年月日 及び措置内容
危 険 物 を 取 り 扱 う タ ク	ミキサー	異音、異常振動、異常発熱の有無	目視		
		塗装状況及び腐食の有無	目視		
		固定ボルトの腐食及びゆるみ等の有無	目視又はハンマーテスト		
	アース	断線の有無	目視		
		取付部のゆるみ等の有無	目視		
		接地抵抗値の適否	接地抵抗計による測定		
	囲い	亀裂 損傷等の有無	目視		
		滞油、滞水、土砂等の堆積の有無	目視		
	通気管	引火防止装置の損傷、目づまり、腐食の有無	目視（ただし、外部から点検不能の場合は、取り外して行う。）		
		弁の作動状況	作動確認（ただし、外部から点検不能の場合は、取り外して行う。）		
		管内障害物の有無	目視		
		塗装状況及び腐食の有無	目視		
		バードスクリーンの損傷及び日詰りの有無	目視		
	安全装置	損傷 腐食の有無	目視		
		作動状況	取外し等による機能試験		
	液量自動表示装置	損傷の有無	目視		
		取付部のゆるみ等の有無	目視		
		作動 指示状況	目視		
	温度計	損傷の有無	目視		
		取付部のゆるみ等の有無	目視		
		作動 指示状況	目視		
圧力計	損傷の有無	目視			
	取付部のゆるみ等の有無	目視			
	作動 指示状況	目視			
液面上（下）限 警報設備	損傷の有無	目視			
	機能の適否	作動確認			
注入口	漏えいの有無	目視			
	変形、損傷の有無	目視			

点 検 項 目		点 検 内 容	点 検 方 法	点 検 結 果	措 置 年 月 日 及 び 措 置 方 法
		接地電極損傷の有無	目視		
		接地抵抗値の適否	接地抵抗計による測定		
	注入口ピット	亀裂、損傷等の有無	目視		
滯油、滯水、土砂等の堆積の有無		目視			
油種別表示の有無		目視			
配 管 ・ バ ル ブ 等	配 管	漏えいの有無	目視		
		変形、損傷の有無	目視		
		塗装状況及び腐食の有無	目視		
		保温（冷）材の損傷、脱落等の有無	目視*注		
		地盤面との離隔状況	目視		
	フ ラ ン ジ、 バ ル ブ等	漏えいの有無	目視及びガス検知器等による検知		
		損傷の有無	目視		
		塗装状況及び腐食の有無	目視		
		バルブ開閉機能の適否	手動確認		
		フランジ、ボルト等のゆるみ等の有無	目視又はハンマーテスト		
	ラ ック、 サ ポ ー ト	変形、損傷の有無	目視		
		塗装状況及び腐食の有無	目視		
		固定状況の適否	目視		
	配 管 ピ ット	亀裂、損傷等の有無	目視		
		滯油、滯水、土砂等の堆積の有無	目視		
ポ ン プ 設 備 等	ポ ン プ (電動機等を含む。)	漏えいの有無	目視		
		変形、損傷の有無	目視		
		塗装状況及び腐食の有無	目視		
		固定ボルト等のゆるみ等の有無	目視又はハンマーテスト		
		軸受部、回転部等の給油状況の適否	目視		
		流量及び圧力の適否	目視		
		異音、異常振動、異常発熱の有無	自視		
	油 加 熱 器、 ス ト レ ー ナ ー等	漏えいの有無	目視		
		固定状況の適否	目視		
		機能の適否	目視及び作動確認		
	ア ー ス	断線の有無	目視		
		取付部のゆるみ等の有無	目視		
		接地抵抗値の適否	接地抵抗計による測定		

点 検 項 目		点 検 内 容	点 検 方 法	点検結果	措置年月日 及び措置内容
電 気 設 備	配電盤、遮断器（スイッチを含む。）、コンセント、配線等	変形、損傷の有無	目視		
		固定状況の適否	目視		
		機能の適否	目視及び作動確認		
	照明機器及び その他の電気機器	損傷の有無	目視		
		配線結合部のゆるみ等の有無	目視		
		固定状況の適否	目視		
		機能の適否	目視及び作動確認		
	ア ー ス	断線の有無	目視		
		取付部のゆるみ等の有無	目視		
接地抵抗値の適否		接地抵抗計による測定			
制 御 装 置 等		制御系計器の損傷の有無	目視		
		制御盤の固定状況の適否	目視		
		制御系の機能の適否	作動確認又はシーケンス試験による		
		監視設備の機能の適否	作動確認		
		警報設備の機能の適否	作動確認		
避 雷 設 備		突針部の傾斜、損傷及び取付部のゆるみ等の有無	目視		
		避雷導線の断線及び壁体との接触の有無	目視		
		接地抵抗値の適否	接地抵抗計による測定		
標 識、 掲 示 板		取付状況、記載事項の適否及び損傷、汚損の有無	目視		
消 火 設 備	消 火 器	位置、設置数、外観的機能の適否	目視		
	消火器以外の消火設備	消火設備点検表による。			
警 報 設 備	自動火災報知設備	自動火災報知設備点検表による。			
	自動火災報知設備以外の警報設備	損傷の有無	目視		
		機能の適否	作動確認		
そ の 他					

注 保温（冷）材の損傷、脱落等が認められた場合には、保温（冷）下の配管が腐食しているおそれがあることから、保温（冷）材を外して点検することが望ましい。